

平成 26 年 2 月 18 日（火）
ベトナム国ハノイ市都市鉄道管理委員会と友好・協力に関する覚書を締結しました。

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、独立行政法人国際協力機構（JICA）が行う「ベトナム国ハノイ市都市鉄道規制機関強化及び運営組織設立支援プロジェクト」（TA事業）の受注にともない、平成 25 年 2 月より全社的な体制を組織し、ハノイへのメトロ社員派遣を通じて、東京メトロの都市鉄道経験を活かし、同プロジェクトを推進してきました。

このたび、ハノイ市都市鉄道管理委員会（MRB）と東京メトロでは、相互の理解と友好の絆を強め、ハノイ市都市鉄道事業の発展に寄与するために、平成 26 年 2 月 18 日（火）、ハノイ市にて署名式を開催し相互の友好・協力に関する覚書を締結しました。

覚書の締結にあたり当社社長が署名式に出席し、「昨年 2 月から開始した TA 事業も 1 年を迎えます。お互いの信頼のもと、同事業が順調に進んでいることにつきまして、ハノイ市人民委員会、ハノイ市都市鉄道管理委員会、JICA、日本大使館など関係者のご支援に感謝いたします。ハノイ市の持続的な発展の骨格となる都市鉄道事業の成功に向けて、技術協力及び助言等、東京メトロとしてこれからもしっかりと支援してまいります。東京メトロのオペレーションとメンテナンスの都市鉄道運営ノウハウが、ハノイ市の都市鉄道事業の発展と成功に寄与することができ、ハノイ市及びベトナム国の発展への貢献、さらには日越友好の一助となることを願っています。」と決意を述べました。

また、この覚書に署名したハノイ市都市鉄道管理委員会のグエン・クアン・メイン局長からは、「ハノイ市が都市鉄道の建設そして運営の準備に注力している状況の中、東京メトロの実務的な支援に大変感謝しています。都市鉄道の準備は大変難しいミッションであり、ハノイ市や市民の支援とともに、経験豊富なパートナーの参加が必要であります。このミッションにおいて、東京メトロはハノイ都市鉄道の効率的な運営を実現するために最も適切なパートナーであります。東京メトロとMRBはハノイ都市鉄道の持続可能な発展のために、全面的かつ長期的な友好と協力関係を築いていきます。」との期待の言葉が寄せられました。

これにより、今後設立が予定されているハノイ市の都市鉄道運営会社とも相互の友好協力関係を継続するとともに、このことが、ハノイ市及びベトナム国の発展への貢献並びにベトナムと日本の友好関係の強化につながるよう努めていきます。

記

- 1 日時 平成 26 年 2 月 18 日（火）10 時 20 分～12 時 00 分（ベトナム現地時間）
- 2 場所 ベトナム国ハノイ市 Hanoi Daewoo Hotel

3 署名式の進行

- (1) 挨拶 ハノイ市都市鉄道管理委員会局長 グエン・クアン・マイン氏
東京地下鉄株式会社代表取締役社長 奥 義光
- (2) 署名
- (3) 来賓 ハノイ市人民委員会副委員長 グエン・バン・コイ氏
ハノイ市人民委員会副委員長 チャン・スアン・ベト氏
JICAベトナム事務所所長 森睦也氏
在ベトナム日本国大使館参事官 三宅浩史氏

4 出席者

ハノイ市人民委員会及びハノイ市都市鉄道管理委員会幹部、ハノイ市関係部局、JICAベトナム事務所、日本大使館代表者、日越都市鉄道関係者等
(約 80 名)

5 覚書の内容

- (1) ハノイ市人民委員会が実施する都市鉄道整備事業に関する建設・運営・管理に係る技術協力及び助言
- (2) ハノイ市人民委員会と東京地下鉄の間の役職員間の相互人的交流と協力
- (3) ハノイ市人民委員会と東京地下鉄の間の都市鉄道に係る情報交換



署名ののち握手するグエン・クアン・マイン氏（ハノイ市都市鉄道管理委員会局長）
と奥 義光（東京地下鉄株式会社代表取締役社長）

参 考

「ベトナム国ハノイ市都市鉄道規制機関強化及び 運営組織設立支援プロジェクト」について

現在、東南アジア新興国の中でも特に経済成長が著しく、都市の急激な人口増加とエリア拡大が進むベトナムの首都ハノイ市は、2009年の人口が644万人に達し、都市部を中心に道路交通量が急増し、慢性的な渋滞の発生等の問題が生じております。

同市の人口は、2020年には800万人規模になると予想されており、今後、これら都市交通問題は一層深刻になることが見込まれ、都市の持続的な発展のために骨格となる都市高速鉄道の整備が喫緊の課題となっています。この課題を解決するため、現在ハノイ市では、運輸交通マスタープランに基づいて鉄道路線の建設が進んでいますが、その一方で、これら各路線を運営・維持管理する組織の設立が急務となっています。

本プロジェクトは、ハノイ市民に喜ばれる便利な都市鉄道システムの構築に資するため、86年間培った豊富な都市鉄道運営ノウハウを持つ東京メトロと、海外鉄道事業コンサルタントの経験が豊富な日本コンサルタンツ株式会社（JIC）が共同で、ハノイ市都市鉄道2号線、2A号線及び3号線の運営・維持管理組織の設立等の支援を行うものです。